ベジャール、バレエ、リュミエール (2002)

B COMME BEJART
BEJART INTO THE LIGHT

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 スイス
色彩 Color
時間 95分
初公開日 2004/06/19
公開情報 日活

【キャッチコピー】
チュチュをとりました。そのとき、光がバレエを照らしました。

【解説】
数々の革新的な創作活動でバレエ界に衝撃を与えた天才振付家モーリス・ベジャールの最新舞台が初演を迎えるまでの半年間を追ったドキュメンタリー。カメラは新作「リュミエール」の舞台裏で、幾多の困難にぶつかりながらも、少しずつイメージを形にしていくベジャールの、創作の苦しみとバレエへの並々ならぬ情熱を克明に捉えていく。
2001年2月。モーリス・ベジャール率いるベジャール・バレエ団では、新作舞台「リュミエール」の準備が進められていた。“リュミエール＝光”をコンセプトに、映画やバッハ、シャンソンといったものを重層的に織り込んだ壮大なバレエ。稽古場でダンサー一人ひとりに振付をしていくベジャール。やがて本番まで２ヵ月となり、衣装の打ち合わせも始まる。５月、衣装を付けずに観客の前で通しで踊る初試演が行われる。そして残り10日を切り、いよいよ本番の舞台となる野外劇場でのリハーサルが始まるが、それは悪天候で何度も中断を余儀なくされてしまう…。

【クレジット】

監督	マルセル・シューバッハ	Marcel Schupbach
脚本	マルセル・シューバッハ	Marcel Schupbach
出演	モーリス・ベジャール	Maurice Bejart
	ジル・ロマン	Gil Roman
	エリザベット・ロス	
	小林十市	
	クリスティーヌ・ブラン	
	ジュリアン・ファヴロー	
	オクタヴィオ・スタンリー	
	モーリス・ベジャール・バレエ団	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.